



沼津西ロータリークラブ週報



2013～2014年度
第23巻28号
2014年2月6日

**ロータリーを 実践し
みんなに 豊かな人生を**

● クラブテーマ ●
ロータリーで魅力的で豊かな人生を

■■ 本日のプログラム ■■
IAC指導者講習会報告

例会場：ニューウェルソピア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ● TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者 ● 川口恵美
Email ● numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆ 第1076例会 会長挨拶 ◆◆

本村文一 会長

みなさんこんにちは。いよいよソチオリンピックが始まります。ソチはロシアのクラスノダール地区の都市で「ソビエト版リビエラ」ともいわれ、夏はビーチ、冬はスキーのロシア随一のリゾート地です。ロシアで冬季オリンピックが開かれるのは初めてです。ソチは黒海をはさみウクライナ、トルコ、ルーマニア、ブルガリアと面し、昔から東西文化の交差点でもあります。気候は温暖で2月の平均気温でも6度、山岳地帯は-3度です。スターリンをはじめとする歴代の指導者の別荘があり、プーチンも別荘で夏季休暇を過ごします。

オリンピックは黒海に面したオリンピックパークと西カフカス山脈のソチ国立公園内で開催されます。2月7日から始まり2月23日まで17日間開かれます。今回は7競技98種目、ジャンプ女子ノーマルヒルやフィギュアスケート団体など12の新種目新競技が加わりメダルが争われます。日本の歴代メダル数は37個、世界18位であり、1位のノルウェーの304個に遠く及びません。

日本でメダルが期待されるのは男女フィギュアスケート、ジャンプ女子ノーマルヒルの高梨選手です。私はそれ以外にモーグルの伊藤みき選手に注目しています。彼女は昨年の12月に右膝の靭帯損傷をしたため、ぶっつけ本番になってしまいました。痛みはなく問題ないといっていますが、選手生命をかけた悲壮な決意での出場の感じがします。

しかしとても大きな懸念があります。ソチの隣はアブハジア共和国ですが、ここは2008年の南オセチア紛争(グルジア・ロシア戦争)の時、オセチアと共にもう一つの紛争場所でした。また、チェチェン人テロリストによるバスラン学校占拠事件が起きた北オセチアとも近くです。そんな中、12月にボルゴグラードの鉄

道駅で自爆テロが起き34人が死亡しました。その後イスラム武装勢力がインターネットでソチオリンピックを狙ったテロ予告をしておりととても心配です。このように周辺にはとてもテロの危険性が高い地域に囲まれています。

しかしなぜテロが起こるのか？これは、オリンピックの成功はロシアひいては、プーチンの力を象徴する一大事業であり、過去にロシア政府によって弾圧された少数民族やイスラム勢力がその成功を阻止しようとするためと思われる。しかし純粋にスポーツのために集まっている選手たちにはいい迷惑です。ロシア政府も万全の対策をしているようでその力を信じるしかありませんが、何事も起きないことを祈るばかりです。以上会長挨拶とさせていただきます。

2月のプログラム

1077回	12:30	ニューウェルソピア沼津	地区大会報告 2月13日(木) 会長幹事他 理事会⑨
1078回	18:30	沼津バーサイドホテル	2クラブ合同例会 2月17日(月) 曜日変更 移動例会
1079回	12:30	ニューウェルソピア沼津	2月27日(木) 外部卓話 鶴田龍聖様

クラブ管理運営委員会

★出席報告 (会員総数23名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1076回	23名	20名	-	86.96%
1074回	22名	16名	4名	90.91%

●欠席者 (3名)

重光 純、下原満知子、伊縫文哉

●他クラブへの出席者

名古屋良輔 (2/5 Rotary eClub One)

会 長	本村文一	幹 事	芹澤貞治
広報委員長	杉山真一	編 集 者	久松 但

●スマイル報告

1. 宮口雅仁：誕生日のお祝い有り難うございます。
2. 本村文一：本日は、インターアクト指導者講習会報告、宜しく申し上げます。
3. 鈴木良則：地区大会に参加しますので、宜しく申し上げます。
4. 久松 但：所用につき早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

ありません。

2. 連絡、報告事項

- ①次週は、理事会があります。理事の方は出席、又協議資料の提出をお願いします。
- ②2月のロータリーレートは、1ドル=102円です。

会員卓話

～ インターアクトクラブ指導者講習会報告 ～

◇成田みちよ君

1. 受付

- ①受付は大まかに3つに分かれていました。
来賓・学校・ロータリー関係
- ②名札は名札のストラップの色で認識できるようになっていました。例) 来賓(黄色) 学校顧問(青色) クラブ生徒(赤) ロータリアン(赤 or 緑)
- ③来賓の肩書きのNGや出席者の名札が無く、当日作成し直す事が目立ちました
- ④ホストロータリーの役員が集合時間より大幅に遅れ、来賓到着受け入れに間に合わずバタバタしてました。

2. 駐車場

- ①日大の場合、正門に守衛さんが居り氏名・車ナンバー入館時刻の記入をさせ、指定駐車場へ案内されました。加藤学園の場合、行事と重ならなければ、構内及び近隣の駐車場が使用できるので誘導及び駐車場係が必ず必要となります。

3. 館内誘導

- ①講習会会場玄関と、受付近く及び受付にホスト校及びロータリアンの担当が数名付き対応していました。
- ②日大は靴の履き替えはありませんでした。加藤学園の場合、来賓・顧問の分のスリッパは有るが生徒分までの数が無いので、生徒については上履きを持参して貰う必要があります。

4. 会場

- ①会場内はクラブ校とロータリー関係に分ける。
- ②放送機材の確認が必要です(式典中声が小さく後ろまで聞こえなかった)。

5. 式典

- ①来賓・参加ロータリーの紹介だけロータリアンの進行係が行いました。

6. 講演

- ①今回日大で行われた講演3つの内1つだけホスト校が依頼していました。他に依頼できなかった為、三島RCで2名講師を依頼しました。

7. その他

- ①開会式での来賓他の話が長い為、定刻通り講演が始ま

らず、講師は早口で進めていました。

- ②会場内に案内(～会場、トイレ等)が必要だと思いました。
- ③食事の数の把握が必要です。当日の増減の可能性が十分あります。
- ④出席者名簿は当日作成し直す可能性があります(日大は当日の朝、作成し直しました)。
8. 加藤学園より現在の問題点

- ①駐車場の確保(小等部・幼稚園の駐車場を使用する可能性有) ※マイクロバス又は大型バスで参加する学校も有ります。
- ②会場内での履き物についての連絡(学園内来客用スリッパに限り有る為、生徒は上履きを持参するように連絡する)

◇田村治義君

去る平成25年11月17日(日)日本大学国際関係学部1512教室を会場として、ホスト校：日大三島高等学校・中学校 IAC、ホスト RC：三島ロータリークラブのもと、「若い力を社会に～ボランティアの新しいかたち～」をテーマとして総勢約150名の参加者で指導者講習会が開催されました。

講演① テーマ「日本の国際貢献」

講師：日本大学国際関係学部富岡准教授

日大国際たんぼぼ～グローバルに考え、ローカルに活動する～県東部で参加型地域貢献から国際協力を目指すゼミの活動を紹介。「たんぼぼ」とは、そこで育まれた学生たちが、たんぼぼの綿毛のように地域に飛び、花を咲かせ、輪が広がっていくことを目指すという思いが込められている。地域活動では、駅弁「三嶋物語—おおむね御膳」「みしままんじゅう」「た～んと富士山」海外支援活動では、カンボジアの小学校に給水塔を建設する事業を行っている。

RC計画に基づく講演②

テーマ「ディベートを知ろう！～青春ディベート大会に向けて～」講師：金城学院大学文学部二杉孝司教授

インターアクトの諸活動を効果的に進めるためには、部員の一人ひとりが活動や行事の意味を考え、その考えを部の考えに纏め上げることが必要。

ディベートを通じて、コミュニケーションの技術と社会的な問題を的確に判断する技術を身に付けることが出来る。議論のキーワードは、「主張」と「根拠」です。

講演③テーマ「知って欲しい献血の現状」

講師：日本赤十字社沼津血液センター 齋藤慶太先生

静岡県では年間に200以上の医療機関へ、輸血を必要とする患者のもとへ輸血用血液を届けています。血液センターでは400ml献血・成分献血の推進と安全対策の強化に取り組んでいます。安全な血液を安定的に供給できるようご理解とご協力をお願いします。

昼食の間、各校顧問とロータリアン会議を行う。三島RCからの「未来の夢計画」に基づく提案であったが、顧問の先生方からは準備態勢が出来ていないと言う意見が多かったが終盤の生徒による「各校との意見交換会」では、今後ディベートに挑戦してみたいと言う意見が多かった。



沼津西ロータリークラブ週報



**ロータリーを 実践し
みんなに 豊かな人生を**

2013～2014年度
第 23巻29号
2014年2月13日

● クラブテーマ ●
ロータリーで魅力的で豊かな人生を

■■ 本日のプログラム ■■
地区大会報告

例会場：ニューウェルサンプリア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 1077 例会 会長挨拶◆◆

本村文一 会長

2月は世界理解月間となっています。1905年2月23日に開催された第1回ロータリー創立記念日があり、この日は現在世界理解と平和の日(World understanding and Peace day)と呼ばれています。またそれから始まる1週間を「世界理解と平和週間」といいます。RI理事会は「世界平和のために不可欠な理解と親善」を強調するプログラムを計画し、特別な活動に着手することによって世界理解月間を祝うように全てのロータリークラブに要請しています。多くのクラブではこの機会を利用して国際奉仕活動を始めたり、他国のロータリークラブと連絡を取り合ったりします。

2月はまたロータリー友情交換、あるいはその他のロータリークラブ財団プログラムへの支援を奨励するのに格好の月です。世界理解月間はロータリークラブが親善、平和、世界中の人々の相互理解といったロータリーの絶え間ない探求を推進する好機です。そういう意味では先日の地区大会でのRI会長代理、台湾の劉昭恵さんの会長代理アドレスを聞いたり、交換留学生のパネルディスカッション形式で話を聞いたりしたことは大いに意味があったと思います。世界理解と平和の日は「私達だけでは本当には幸せになれず、他者という存在へのまなざし、そしてそこから生まれる思いやりがあってはじめて本当に幸せになることを再確認する」日なのです。これがポリオプラスにも繋がっていくのです。この日は私も世界のことを思い浮かべたいと思います。以上会長挨拶とさせていただきます。

2月のプログラム

- 1078回 18:30 沼津バーサイドホテル 2クラブ合同例会
2月17日(月) 曜日変更 移動例会
- 1079回 12:30 ニューウェルサンプリア沼津
2月27日(木) 外部卓話 鶴田龍聖様

3月のプログラム

- 1080回 12:30 ニューウェルサンプリア沼津 イニシエーションスピーチ 下原満知子君
3月06日(木)
- 1081回 12:30 ニューウェルサンプリア沼津 外部卓話 沼津市教育長 工藤達朗様 理事会⑩
3月13日(木)
- 1082回 12:30 ニューウェルサンプリア沼津 インターアクトクラブ活動報告 加藤学園高校IAC
3月20日(木)
- 1083回 17:00 浅草橋三浦屋 花見例会 クラブ管理運営委員会 曜日変更 移動・夜間例会
3月29日(土)

クラブ管理運営委員会

★出席報告 (会員総数23名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1077回	22名	22名	-	100.0%
1075回	22名	20名	1名	95.45%

●欠席者 (0名)

●他クラブへの出席者

本村 文一、芹澤 貞治、栗原 侑男、宮島 賢次、名古屋 良輔、芹澤 和子、重光 純、下原 満知子、杉山 真一、鈴木 博行、鈴木 良則、田村 治義、植松 正、上野 祥行、渡邊 亀一(2/9 地区大会)
伊縫 文哉、杉山 真一、栗原 侑男 (2/10 沼津柿田川RC)

会 長	本村文一	幹 事	芹澤貞治
広報委員長	杉山真一	編 集 者	久松 但

●スマイル報告

1. 宮島賢次：入会記念日のお祝いありがとうございます。
2. 下原満知子：誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 芹澤貞治：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
4. 本村文一：地区大会、御参加、お疲れ様でした。
5. 鈴木良則：地区大会のご参加、おつかれさまでした。
6. 伊縫文哉：所用につき早退させていただきます。
7. 久松 但：所用につき早退させていただきます。
8. 地区大会第1日目出席者：食事代の残金です。
9. Cテーブル：1/30のCテーブルテーブル会の残金です。

幹事報告

1. 近隣クラブの例会変更

①吉原R・C

3月13日（木）吉原RC奨学会激励会の為、
ホワイトパレス18:00～ Muは、ホワイトパレス
スフロントにて 11:30～12:30

2. 連絡、報告事項

- ①本日は理事会があります。理事の方は宜しくお願ひします。
- ②次週は20日（木）→17日（月）に変更。18:30より、沼津リバーサイドホテルにて、沼津柿田川RCとの2クラブ合同例会です。

理事会報告

1. 協議事項

- ①3月度プログラムの件 クラブ管理運営委員長 芹澤和子君 ⇒ 承認
- ②3・4月度座席表 SAA 井上武雄君
・干支順とする。⇒ 承認
- ③新会員の所属の件
・クラブ管理運営委員会とする。⇒ 承認
- ④IAC 1泊国内研修会（3月29日～30日）の件
・加藤学園高校が欠席の為、不参加とする。⇒承認
- ⑤外部卓話の謝礼金の件
・3月13日沼津市教育長に対し10,000円とする。
⇒ 承認
- ⑥花見例会の件 クラブ管理運営委員長 芹澤和子君
・委員会案のとおり。⇒ 承認
会場 東京都台東区浅草橋 屋形船「三浦屋」
- ⑦2620地区ロータリー米山奨学会より、世話クラブ、カウンセラー募集の案内の件
・当クラブは応募せず。⇒ 承認

会員卓話

地区大会報告

◇会長 本村文一君

地区大会に参加されたみなさん、本当にお疲れ様でした。私と芹澤幹事、宮島さんは1日目から参加しました。私は1日目の本会議について報告します。

しかし記録的な雪のために、初めから翻弄されました。私は原駅11時43分の電車に乗るつもりでしたが雪で遅れ、電車が着いたのは12時過ぎ、会場に着いたのは13時過ぎでした。しかし会場に入ると席がガラガラです。山梨の会員が身延線運休、道路も通行止めで全く参加できないと。

5分後RI会長代理、台湾の劉昭恵さんが入場し点鐘されました。その後RI会長代理から、挨拶がありました。世界遺産の富士山を抱く2620地区に来ることができたのは大きな喜びで人類の平和と幸福を守るためにロータリアンはフレンドシップとロータリー精神をもって社会に貢献し改善せねばならず私達は友誼を深め「Engage Rotary. Change Lives」を実践しましょうと。しかし、地区大会でこんなに多くの会員が欠席した大会は初めてで日程の決め方に問題ありと思われま。また会議進行でも各報告者は時間を守ってほしいと思いますがこれは、私だけの考えでしょうか？

◇幹事 芹澤 貞治君

大会第1日目の第2部の報告を致します。第2部は、青少年関係、国際関係のフォーラムが行われました。

◎米山記念奨学事業

奨学生 ワイ・モン・チョー君の話

- ・アルバイトを掛持ち
- ・学業との両立は難しい
- ・理想と現実との違い等に、又、奨学生となり好意と友情、そして援助とアドバイス、又パワーをロータリークラブやカウンセラーよりもらい経済的な事でのストレスが軽減した。そして、ミャンマーに帰ったら、ロータリーの会員になりたい。
- ・2620地区は、現在17名の奨学生、新規として14名を援助している。年16000円/人の要請に対し、2620地区は13600円/人となっている。

◎青少年奉仕関係

ローターアクト、インターアクトクラブでは、活動紹介をパネルで展示、若い力の活動を見せていただいた。青少年交換は、50年以上の歴史あるプロジェクトであり、現在、地区から送り出し6名、受入れ7名・受入れ学生のパネルディスカッションでは、ホストファミリーや学校事業で行った富士山や京都等の思い出。

今の高校生活の話。部活では、茶道部、弓道部と日本的なクラブや又、ダンス部で活動等。

交換の意義。その国の文化を感じ、国に帰り、話す。礼儀を覚え、自分を見つめ直す。そして、もっと色々

な経験をし、帰国してから、大学で日本語を学びたいとも言っていた。

帰国学生（帰国学友会）3名の報告。苦労話として、ブラジルでは、強盗にあった話。ホストファミリーとソリが合わなく、3回受入れファミリーを変えた。

（3度目は自分で探した。）等。貴重な体験の中で、色々な国の人と触れ合い、色々な考えがある。自分の人生は自分で切り開いていく事を学んだ。

現在、地区として、アメリカ2580地区との友情交換の応募が0。（2580地区は3組有り）短期交換（約3週間）地区で1人募集が0となっている。

◇クラブ研修リーダー 宮島賢次君

第1日目 第3部 フォーラム 地区委員会報告

- ・会員増強維持事業について 地区委員長 加藤 誠
全国は10年でクラブ数△44、会員数△20,209減少、△18.9%
RI2620地区はクラブ数△6、会員数△843減少、△22.0%
女性会員の増強、ロータリーモーメントを語る。
- ・IT 推進事業について 地区委員長 小澤 一彰
電子出席に対応出来る様にして欲しい。あと僅か。
- ・広報事業について 地区委員長 杉山 元
アンケート結果公表：デジタルMU可能11%、HP連動55%、メディア掲載年2～4回50%
SNS媒体の利用促進：インターネット、フェイスブック、ユーチューブ、アメブロ未来の夢計画の広報を積極的に
- ・職業奉仕事業について 地区委員長 長橋 敬一郎
職業奉仕とは、神守源一郎著「ロータリーでいう職業奉仕」2620地区HPでDL可能、職業奉仕活動事例集も2620地区HPでDL可能
12月12日の職業奉仕セミナー報告をガバナー月信に掲載
- ・社会奉仕事業について 地区委員長 荻野 淳
8月24日富士山絆の日：富士山を守る 水ヶ塚公園の清掃
- ・ロータリー財団事業について 地区委員長、PG中山 正邦
地区補助金セミナーを4ヶ所で開催（申請者義務）
13～14年度は47クラブ活用（計9万\$）次年度も同額の予定
- ・米山梅吉記念館運営について 地区委員長 三枝徳造
春季例祭は米山梅吉翁の命日、秋季例祭は記念館創立祭として開催
今年の9月16日秋季例祭は45周年を迎え、講師に東

京RC.PG水野正人氏（ミズノ会長）
賛助会員、百円募金の奨励

◇上野祥行君

2月9日、地区大会に参加し最も心に響いた事を報告致します。

午後からのフォーラムで志田ガバナーが紹介した、山梨第3分区山梨中央RCの3大業クラブ活動の一つである『ふるさとを描く子供絵画展』についてです。今回で25回目を数え会員数11名と小人数でありながら会場の展示準備と、1600以上に及ぶ応募総数の絵画を審査し優秀な作品の表彰を手掛けることで展示場に多数の人が足を運ぶまでになり、毎年地域の恒例行事へと発展し、未来の子供達の育成と地域への貢献と活躍しているロータリアンの紹介がありました。クラブ会員数が少数でも全員一丸となって目的を持ち、ロータリーの奉仕理念である他への思いやりの心、助け合いの心、他人のお役に立つ行いをしようとする心を実践することで地域社会からロータリー活動が理解され、ロータリアンの一人ひとりが磨かれ輝くのではないかと実感しました。継続は力なり！

◇下原満知子君

2月9日の地区大会に出席致しました。前日の大雪で参加できないクラブもありましたが、クラブ、メンバーの多さに圧倒されました。

来賓の祝辞も簡潔、明快でプログラムの時間が守られ、クラブ例会の時間が、厳格な事と結び付けられると、感じました。

RI会長代理 劉 昭恵様が女性である事にも驚き、日本語での挨拶も出来、私達女性の進出と共に、ロータリークラブの新しい一面に触れました。

志田ガバナーの各クラブ訪問時の活動報告を聞き各クラブが沢山の活動をしていることに驚き、又自分自身もロータリアンとしての自覚を覚えました。

有意義な1日を過ごさせて戴いたことに感謝致します。ありがとうございました。



-----1月分出席一覧-----

久松 (3, 1)	井上 (④)	伊縫(2, 1)	栗原 (④)	宮島 (④) + 1	宮口 (④)	本村 (④)
名古 (2, 2)	成田 (3)	大村(0)	尾島 (2)	芹澤貞(④)	芹澤和 (④)	重光 (④)
下原(3, 1)	杉山(④) + 1	鈴木博(④)	鈴木良(2, 2)	田村 (④)	土屋 (3)	植松 (④)
上野 (④)	渡邊 (④)					
			例会出席%	86.36 %	地区報告%	94.32 %



沼津西ロータリークラブ週報



2013～2014年度
第23巻30号
2014年2月17日

ロータリーを 実践し
みんなに 豊かな人生を

● クラブテーマ ●
ロータリーで魅力的で豊かな人生を

■■ 本日のプログラム ■■
2クラブ合同例会

例会場：ニューウェルソニア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)
事務局 ● TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者 ● 川口恵美
Email ● numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第1078例会 会長挨拶◆◆

本村文一 会長

みなさんこんばんは。本日は2クラブ合同例会です。今回は沼津柿田川ロータリークラブさんがホストとなってくださっています。本日は大変お世話になります。

この合同例会はすでに16回目となりましたが、そのはじまりは1999年2月18日にブケ東海にて沼津西ロータリークラブのホスト、当時の会長は植松明彦さんで開催されました。この2クラブがどうして合同例会を開くことになったかという「小さなクラブにしかわからない悩み、クラブ運営について会員相互に問題提起し懇親をしながら話をしよう」とのことがきっかけとなったといわれています。この2クラブは会員規模も同じで遠くの地区大会に行く時とかはいつも行動を共にしている兄弟クラブのようです。私自身もメーキャップの際にはよくお世話になりました。1年に1回の集まりですが、情報交換の場として親交を深める場として今年も有意義に飲み語りましょう。私はいつも柿田川さんとの飲み会の席で新しい発見や良い知恵をいただいております。

依然としてロータリーを取り巻く環境は、会員増強など厳しいものがありますが、今年は奇跡的に4名増員できました。この会員増強も柿田川さんの野口前会長、原前会員増強委員長の驚異的な会員増強を目の当たりにし、やればできるという勇気をいただいたからこそだと思っています。こ

れからも末永く合同例会が続き会員相互の友情と親睦が深まることを祈念しまして挨拶とさせていただきます。

2月のプログラム

1079回 12:30 ニューウェルソニア沼津
2月27日(木) 外部卓話 鶴田龍聖様

3月のプログラム

1080回 12:30 ニューウェルソニア沼津 イニシエーション
3月06日(木) ンスピーチ 下原満知子君

1081回 12:30 ニューウェルソニア沼津 外部卓話 沼津
3月13日(木) 市教育長 工藤達朗様 理事会⑩

1082回 12:30 ニューウェルソニア沼津 インターアクト
3月20日(木) クラブ活動報告 加藤学園高校 IAC

1083回 17:00 浅草橋三浦屋 花見例会 クラブ管理
3月29日(土) 運営委員会 曜日変更 移動・夜間例会

クラブ管理運営委員会

★出席報告 (会員総数24名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1078回	23名	18名	-	78.26%
1076回	23名	20名	2名	95.65%

●欠席者 (5名)

伊縫文哉、宮島賢次、成田みちよ、鈴木良則、渡邊亀一

●他クラブへの出席者

杉山真一、栗原侑男 (2/17 沼津柿田川RC)

会 長	本村文一	幹 事	芹澤貞治
広報委員長	杉山真一	編 集 者	久松 但

●スマイル報告

1. 本村文一：柿田川RCのみなさま、本日はお世話になります。穎川さん、入会おめでとうございます。
2. 芹澤貞治：柿田川RCの皆様、お世話になります。穎川さん、入会おめでとうございます。
3. 芹澤和子：柿田川RCの皆様お世話になります。本日はよろしく申し上げます。
4. 植松 正：柿田川RCの皆様お世話になります。
5. 名古屋良輔：昨日、伊豆マラソン完走しました。富士山がきれいでした。
6. M・Aテーブル：M・Aテーブル、テーブル会の残金です。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

- ①富士RC 2月19日（水）特別休会
メイクアップ受付は、11:30～12:30 ホテルグランド富士フロントにて

2. 連絡、報告事項

- ①次回の例会は、27日（木）です。

合 同 例 会

沼津柿田川 RC 会長挨拶

会長 菊地 勝男

皆様こんばんは。本日は、わたくし共沼津柿田川クラブがホストを務めさせて頂く、沼津西クラブ様との合同例会です。



先日の地区大会に参加された皆様、また、都合で自宅待機の皆様、いずれも、大変ご苦労様でした。2日間に渡っての地区大会でしたが、前日からの悪天候で電車の遅延や、道路の交通状況も悪く大変でした。山梨勢の大多数の空席が顕著でした。

私たち会長、幹事は2日間に渡りの出席でしたが、其の他の皆さんは本大会の10時点鐘より参加して頂きました。

来賓に川勝県知事や、田辺静岡市長をはじめ、台湾からRI会長代理の劉 昭恵氏一行を向かえ盛大なセレモニーが催うされました。

また、前年度のRI会長の田中作治氏の講演を頂きましたが、ご高齢にも関わらず作文を長時間スラスラと流暢に読み上げ、会員の幾多の質問にも聞き返しもせず適切に答えておられました。耳もいい、頭もボケていない、さすが、世界のロータリアンを束ねた「お人」と、感心いたしました。

何故こんなに元気でいられるのか、不思議に思いましたが、最初のお話の中に、自分は幼少の頃から早食いだとおっしゃいました、何故かと言う

と、8人兄弟の末つ子でモタモタしていたら、他の兄弟に食べられてしまうから、自然とその習慣が身に付いたそうです。また、ロータリーに入っ

て短時間のうちに食事を終わらせなければならな

いたため、早食いが加速されたそうです。「早食い、早や〇〇芸の内」と云われておりますが、「良く噛んで食べないと病気になる」小さい頃、祖母に注意されました。ある健康誌には「一回口に入れたら30回咀嚼しなさい」と書いてありました。

わたくしも、ロータリーに入会したばかりの時、戸惑いました。先輩諸氏が皆早食いで、しばらくは弁当を最後まで食べる時間がありませんでしたから、ロータリーに入っ

て変化させられたことと言え、早食いになったことと、ヘビースモーカーだった食後の喫煙習慣がなくなったことです。身体に良いこと悪いこと差し引き0です。

今や、我が沼津柿田川ロータリークラブは若返って活気に満ちています。年の順でいけば、創立時会長の古泉さんをはじめ、



新 会 員 紹 介

会員氏名	穎川 ゆう子 君	
職業分類	画家	
事業所名	アトリエ ゆう	
事業所での地位	代表取締役社長	
事業所所在地	〒410-0815 沼津市南本郷町1-27	
事業所電話	055-933-3138	
事業所FAX	055-933-3138	
推 薦 者	本村文一	



沼津西ロータリークラブ週報



2013～2014年度
第23巻31号
2014年2月27日

**ロータリーを 実践し
みんなに 豊かな人生を**

● クラブテーマ ●
ロータリーで魅力的で豊かな人生を

■■ 本日のプログラム ■■
外部卓話 鶴田龍聖様

例会場：ニューウェルソニア沼津 例会日：毎週木曜日
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)
事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第1079例会 会長挨拶◆◆

本村文一 会長

みなさん、こんにちは。盛り上がったオリンピックも終わりました。

はじめにハーフパイプ競技で若者がメダルを獲得しました。また41歳の葛西選手は銀メダルを獲得しスポーツと年齢は関係ないと証明しました。

そんな中、日本国民がメダルを最も期待していた競技、それはフィギュアスケートです。まず男子、羽生選手はショートプログラム(SP)で首位に立ち見事、金メダルを獲得しました。そして女子。

なかでも浅田選手は前回のバンクーバーで完璧な演技をしながらの銀メダル。翌年には母を亡くし競技前のインタビューでも「オリンピックの借りはオリンピックでしか返せない」と答えていました。そしてSP。最初のトリプルアクセル(3A)で転倒、コンビネーションもできず16位とありえない事態がおきました。トップとの差は20点近く、挽回は絶望的です。一夜明けたフリー。冒頭の3Aを成功させると8回の3回転ジャンプを全て成功させ完璧な演技で今季自己ベストの142.71をマークします。

終わった瞬間に歓声と共に涙した人も多かったでしょう。大きすぎるSPのショックから劇的な復活。演技後、感極まり涙を流した浅田。日本国民の期待に応えられた安堵の気持ちと達成感。点数にならない気持ちが全世界に伝わりました。日本ばかりか中国中央電視台の解説者2人も泣いていたようです。浅田選手のフリーはラフマニノフピアノ協奏曲2番でした。

時代は遡って1992年アルベールビルオリンピック、当時の注目は伊藤みどり選手。

しかしSPのジャンプミスで4位と出遅れフリーでも冒頭の3Aで転倒。事前の打ち合わせでは一度失敗したら違うジャンプの予定でした。

しかし残り1分で体力も尽きかけたその時なんと3Aを敢行、成功させ大逆転で銀メダルを獲得しました。その時の逆転の曲だったのです。

この浅田選手に、中国メディアU体育は、「最も完璧なスケーター浅田真央、金メダルを取れなくても私たちの女王」と題する記事を掲載しました。

「メダルには届かなかったがもはや得点や順位は重要ではなくなっていた。スポーツにおいて試合の勝ち負けの根本にあるのは己の限界を突破し続けることだ。

SPでのミスにも浅田はあきらめず、再び3Aという高難度の技に挑戦し成功させた。どこで転び、どこで立ち上がったか。これこそが浅田が私たちに示した金メダルだ。

逃げず、あきらめず、目標に向かって絶えず前進し続けた。よく『失敗は成功の母』というが、さまざまな挫折に向き合ったとき、どれだけの人が本当に耐え続けられるだろうか。」

中国版ツイッターでも「素晴らしい演技だった。外国人選手の試合で初めて泣いた。諦めなかった3A。」

「雪辱を果たした！あなたをずっと応援してきた者にとって、ずっと見たかった完璧な試合、4年前私は泣かなかった。今回は本当に泣いた」と賛辞を送られました。

浅田選手は世界にどうやってメダルを獲得するかではなく、人の生き方を教えてくれたと思います。以上会長挨拶とさせていただきます。

会 長	本村文一	幹 事	芹澤貞治
広報委員長	杉山真一	編 集 者	久松 但

3月のプログラム

1080回 12:30	ニューウェルソニア沼津	イニシエーション
3月06日(木)	ンスピーチ	下原満知子君
1081回 12:30	ニューウェルソニア沼津	外部卓話 沼津市教育長 工藤達朗様 理事会⑩
1082回 12:30	ニューウェルソニア沼津	インターアクトクラブ活動報告 加藤学園高校 IAC
1083回 17:00	浅草橋三浦屋	花見例会 クラブ管理運営委員会 曜日変更 移動・夜間例会

クラブ管理運営委員会

★出席報告（会員総数24名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
1079回	24名	22名	-	91.67%
1077回	22名	22名	-	100.0%

●欠席者（2名）

伊縫文哉、成田みちよ

●他クラブへの出席者

鈴木良則（2/23 地区チーム研修セミナー）

●スマイル報告

1. 鶴田龍聖様：御礼をスマイルで頂きました。
2. 大村保二：入会記念日のお祝いありがとうございます。
3. 本村文一：鶴田様、本日は卓話、よろしくお願ひします。
4. 芹澤和子：鶴田様、卓話よろしくお願ひします。
5. 鈴木良則：所用につき、早退させていただきました。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津R.C

3月21日（金） 祝日休会
メーキャップの受付はありません。

②新富士R.C

3月4日（火） 3月2日（日）に変更 施設訪問
蕎麦打ち例会
3月25日（火） 特別休会

2. 連絡、報告事項

- ①3月29日（土）の花見例会の出欠席を記入下さい。
- ②ガバナー事務所より、国際ロータリー年次大会での「日本人親善朝食会」の案内が届いております。（プリントを回しますので希望の方は記入願ひします。）

外部卓話

蓮久寺

鶴田龍聖 様



(1) 3000年の昔、釈尊が仏教を説かれる時の御心は、一切の生きとし生ける者は、幸福であれ、安穩であれ、安樂であれ、何人も他人を欺いてはならない。他人を軽んじては成らない。

たとひ何所に在っても、他人に苦痛を与える事を、望んでは成らない。

あたかも母が我が子を命を懸けて護る様に、一切の生きとし生ける者に無量の慈しみの心を起こすべし。

(2) 私達の幸福とは・・・

「福」と「徳」の二元より成立

「福」は肉体を通じ・・・経済の確立

「徳」は精神を通じ・・・感謝の理念

（福も徳も、根底にあるもの、慈しみ、思いやり、気配り）

(3) 仏教は、「原因と結果」の教えで有り、奉仕に縁ある者は（知恩～報恩）の心、此処の起因すると存じます。

宇宙法界に充ちたまえる、大御佛の御慈光に被われ、神と、人と、我と共に生かされる我ら成り。今此の教えを戴き、健全なる体格と、公明なる魂を養い、勤労を喜び、奉仕を楽しみ、有為多能の人となり、父母、兄弟、夫婦より、広き世の人々の恩恵に報謝し、光榮ある人生の福祉に貢献為さしめたまえ。

編集後記

今年度、久しぶりに広報委員となりました。会報の担当は8月と2月です。2月は、仕事が忙しい時期ですので、時間のやり繰りが大変です。

早朝、犬と一緒に散歩していますが、時々、沼津RCの方や、沼津北RCの方とお会いします。みなさん、健康に気遣って散歩をしているようです。散歩をしていると、気温を敏感に感じますが、最近少し温かくなり、花見例会より前に桜が咲かないかと、心配しています。

（編集担当 久松但）